

	6月				7月			
	最高気温	最低気温	平均気温	雨量(mm)	最高気温	最低気温	平均気温	雨量(mm)
本年	29.1	24.7	26.6	460.5	30.8	25.9	28.0	270.0
平年	27.8	23.3	25.3	370.0	31.4	26.1	28.5	119.4
平年との差	+1.3	+1.4	+1.3	+90.5	-0.6	-0.2	-0.5	+150.6

◆◆夏植植付中盤戦◆◆

適期植付、適期管理で単収増を図りましょう！

- 1、良質苗を使い、**欠株**を少なくしましょう(茎数確保)！
- 2、**適期植付**で単収アップを目指しましょう！
- 3、植付時には**基肥**を施用しましょう！
- 4、植付時には**防虫対策(薬剤投入)**をしましょう！
- 5、**雑草対策**を早めにしましょう！
* 植付直後に土壌処理を行ないましょう！
- 6、植付圃場にあわせて品種を選びましょう！

早い所では7月初旬から夏植の作業風景を見かけるようになりました。

9月に入り、本格的に夏植に取り組まれている農家の方々も多いと思います。

今年も日本各地は**猛暑**で農家の方々には、畑での**熱中症対策**は欠かせない事です。

熱中症予防に

1. **塩分、水分**をこまめに取りましょう！
2. 作業中の休憩も無理ない程度に入れましょう！
3. **涼しい時間帯の作業を心がけ**暑い時間帯には体を休めましょう！
4. **睡眠不足、疲れている**と感じる時は無理はしないようにしましょう！



夏植植付作業

試験のため1m当り2芽苗で4本投入

ハリガネムシ・メイチュウ対策として
プリンスバイト(10a当り6~9kg換算)
基肥として**BB880**(10a当り2袋換算)



植付2日後に土壌処理

水100リットルに「センコル300g」
1袋を散布

10a(1反)当りの散布量です

カーメックスD水和剤を土壌処理で使用する
場合は
水100リットルに対し100~150gを使用



土壌処理 1ヶ月後

ほとんど草はなく、2ヶ月近く雑草も抑えられ
中耕・培土時まで除草に追われる事がなく
管理作業がスムーズに出来た

その後出てきた雑草については、その都度
伸び具合、種類に応じてアージラン液剤や
2, 4-Dで対処した

7月末から生育調査開始！

さとうきび生産対策協議会では毎年、全島を各地区ごとに分けたうえで、生産農家の方々の作型の割合で102筆の圃場を標準蔗園に設定させていただいています。畦幅を計り、基準の面積あたりの茎数、茎長を計っていくもので最終的にその年の生産量を予測する目安になります。例年、7月末から11月末までを調査期間として行いますが畑を回っても伸び、茎数も昨年よりはるかに感じられます。これからの調査で実感として感じられる事を期待したい。

伸びのいい畑の中にホシアサガオ(はんだ)が見られるようになってきた。この時期、抑えるべき雑草は抑えないとキビの成長は望めない！暑さ厳しい中ではありますが、少ないうちに抑えるべきところは抑えていきましょう！

写真は、畑を回りながら目に付いた管理がされていると感じた畑です。それぞれの圃場が中耕、培土の後、除草管理もきれいにされていました。株出圃場については、株揃え後に中耕、培土までは手が回らないという方も多いようですが、中耕、培土をした畑は伸びもあるように感じます。



夏植圃場



株出圃場



春植圃場

緑肥を植えて地力アップ！を考えてみませんか？

単収アップのために
少しずつ地力を上げて

緑肥の栽培効果について

1. 土壌の通気性、保水性が高まります。
2. 腐植含量が高まり、養分保持力が高まります。
3. 緑肥が広がる事で他の雑草の生育を抑制します。
4. 緑肥の種類によっては、有害なセンチュウの密度を下げます。
5. 豆科の緑肥を栽培すると空気中の窒素を固定して土壌に還元できます。

緑肥名	品種名	価格
		1kg(税込み)
ヘアリーベッチ	藤えもん	¥990
	寒太郎	¥1,044
クロタラリア	ネマコロリ	¥900
	ネマキング	¥1,356

緑肥の種類

イネ科の緑肥 ⇒ グリーンソルゴー、つちたろう、ねまへらそう、緑肥ハイオーツ

マメ科の緑肥 ⇒ ヘアリーベッチ [種類: 藤えもん、寒太郎]
クロタラリア [種類: ネマコロリ、ネマキング]

マメ科の緑肥としてソラマメを植えるのも畑の地力をあげる有効な方法です！



ヘアリーベッチ [品種名: 寒太郎]

【特徴】

- ・外観はカラスエンドウに似てフジのような青紫色の花が咲く。
- ・1～2月に播くと4月中旬には畑の表面を覆いつくし、他の雑草の生育を抑える。
- ・空気中からの窒素固定能力が高く、施用する窒素肥料を減らす事が出来る。
- ・さとうきびの廃耕後、夏植までの間に栽培出来ます。
- ・全国的にも10,000ha栽培されており水田等で普及しています。

【播種量目安】10a当り 3～5kg

緑肥を植える事で
化学肥料を抑える事が出来るのも
メリットのひとつです。



セスバニア [品種名: 田助]

【特徴】

- ・粗繊維の含量がソルゴー並みに高く、また窒素固定量も高い緑肥です。
- ・直根性ですので、排水性改善も期待出来る。
- ・耐湿性に優れ、水はけの悪い圃場にも導入できます。
- ・台風後の落葉の程度も軽く、その後回復します。
- ・5～6月播種の夏植え前の緑肥です。

【播種量目安】10a当り 5kg

紹介した緑肥はいずれもさとうきびの緑肥にはいいだろうといわれるマメ科の緑肥です。

植付時期から逆算して播種、すき込みをし緑肥をうまく活用しましょう！

喜界町さとうきび生産対策協議会の助成事業取組

喜界町さとうきび生産対策協議会では、国の助成事業と重複しないよう土壌病害虫防除事業やチンチバック防除事業等の薬剤助成等を行なっています。

＜主な薬剤助成取組として＞
土壌病害虫防除事業 ⇒ プリンズベイト剤
アドバンテージS粒剤 } 購入助成

メイチュウ防除事業 ⇒ スミチオン乳剤 } 購入助成

* 防除事業の薬剤については、病害虫の発生状況に応じて

* 昨年度は、メイチュウ被害の緊急対策として、サムコルフロアブルの助成も行ないましたが、周知がうまくいかなかった点があり、その点も反省材料とし周知出来る様にしていきたいと考えています。

公益財団法人喜界農業開発組合から販売されるハカマ、フィルターケーキ、EM菌の混じった有機物資材(堆肥)にも補助があります。



マニアスプレッダによる堆肥散布状況

堆肥代金(購入費用)
1台約 3t ⇒ 3,000円

投入量目安

写真左のように畑表面を全
ておおう投入目安量は

編集
後記

今年、発生した台風のうち既に2つが喜界島に接近している。幸いにも甚大なる被害には至っていない。しかしながら、台風は減収要因の大きなひとつである。減収を担保するため共済があるが、喜界島ではその加入率が奄美群島の中でもかなり低く、補助事業要請時にはその事を指摘されると聞く。過去何年も掛けていながら、保険が支払われた事がないという話しを聞いた事もあるが、現在は以前に比べると、少ない掛け金から加入出来る掛け金の設定もされ、さらに国による55%の負担もあり、農家負担は軽減されている制度になっている。ここ数年、台風も大きくなっている。経済状況が厳しい折とは思いますが、「備えあれば憂いなし」である。今後備えてみてはいかがだろうか？

原料課 酒井 雅哉